ドロップ・サイト・デイリー、１１月６日：シューマー上院院内総務の交代を求める動き；ガザ地区の人口の 94%が避難所の支援を必要としている；パラグアイ大統領が辞任

脇浜義明訳

イラン

＊トランプ大統領、イランで「残っているものを破壊する、と脅迫、攻撃再開は間もなく：トランプ大統領は５日、イランへの新たな攻撃を始めるかどうかを間もなく決定すると述べ、「イランで残っているものを破壊する」と脅迫した。

・彼はホワイトハウスの執務室で記者団に対し、イランの軍事力と核能力再建を防ぐために「いっそう踏み込む」かどうかを決定な中ればならないと述べ、イランは米国とイスラエルの攻撃で受けた破壊から立ち直るのは２５年かかるだろうと言った。「できればイランに残っているものを破壊したくないが、そうせざるを得ないかもしれない。それは間もなく分かるだろう」と言った。

・また、彼は、８か月の戦争で、米国は「イランで制御したいものをすべて」制御しており、イラン政府は「我々の承認」なしには核計画に着手できないと言った。

＊２隻の石油タンカーがホルムズ海峡で機雷に接触して火災：イラン革命防衛隊（IRGC)によれば、２隻の石油タンカーがホルムズ海峡で機雷に接触して火災となり、航行不能となった。IRGC によると、両船は航行・識別システムをオフにして、米軍の支援を受けて航行禁止区域を通ってホルムズ海峡から抜け出そうとした。

・IRGC は、米国がイラン提案の和平合意のための７条件に応じない限り、ホルムズ海峡は「閉鎖されたまま」になると述べ、米国中央軍が機雷を敷設した非公認航路をタンカーに強制的に通行させようとすれば、「何度行っても失敗するだけだ」と言った。

・英国海事貿易業務局（UKMYO)は、オマーンのハサブの東約１６海里の海峡を航行中のタンカーで爆発があったと発表した。これはイランが報告したタンカーのことかどうかは不明。UKMTO によると、当該タンカーは航行を継続、乗組員全員は無事である。

パレスチナ

＊イスラエル軍のガザ回廊空爆で負傷したパレスチナ人２人が死亡：WAFA 通信によると、１週間前のガザのイスラム大学への「イスラエル軍の空爆で負傷した女性学生が６日に死亡した。また、数日前にアッシャティ難民キャンプへのイスラエル軍の攻撃で負傷した男性が死亡した。

＊ガザの人口の９４％以上が避難シェルターを必要としている：UNRWA（国連パレスチナ難民救済事業機関）の最新報告によると、冬の到来を控え、ガザ回廊のパレスチナ人１９８万人、つまり人口の９４％が住居支援を必要としており、４つの国連シェルターで生活する２７０世帯の避難民は壊滅的破綻の危機に直面していると言われている。また、ガザ回廊の人口の８４％が清潔な水の供給が繰り返し途絶え、８９％の世帯が基本的な衛生用品がない。

・イスラエルの搬入制限のため、UNRWA は２０２５年３月以降ガザへ支援物資を直接搬入できない。数十万人のパレスチナ人のための@食料やシェルター支援物資がガザの外で山積みになったままだ。

・ドロップ・サイトの寄稿者アブデル・カッダー・サッバーが冬の到来を前にした避難民パレスチナ人の生活を報道している。Abdel Qader Sabbah, “This is Catastrophic”: Gaza Hit Hard by UN Food Cuts and Lack of Humanitarian Aid”, Drop Site, Nov 03, 2026

＊イスラエル、西岸地区で今年１０万本のオリーブの木を破壊、ガザ回廊は「環境破壊」の危機：パレスチナ環境品質局によると、今年の９か月間に西岸地区ではイスラエル軍と入植者が７６０件の環境破壊攻撃を行い、約１０万本のオリーブの木を根こそぎにし、推定６７００万ドルの損害をもたらした。彼らは農地、水源、灌漑網、自然保護区を攻撃した。イスラエル軍と入植者は有害廃棄物をパレスチナ人の土地に投棄し、インフラを破壊した。

・ガザ回廊では、イスラエル軍の攻撃で６８００万トンの瓦礫、４００万トンの有害廃棄物がが放置されたままと、ガザ当局が言っている。さらに、農地の８２％、果樹とオリーブの木の９７％、上下水道インフラの８４％が破壊された。ガザ当局はこれを「環境破壊」と言っている。

＊西岸地区で、イスラエル軍、オリーブ収穫者１７人を逮捕、入植者が襲撃：

・ラマッラーでは、WAFA 通信によると、イスラエル軍は6日、カフル・ニマでオリーブを収穫していた農民とボランティアを入植者が攻撃した後、イスラエル軍が、１２人の国際連帯活動家、２人の外国人ジャーナリスト、３人のパレスチナ人の１７人を拘束した。

・ナブルスでは、入植者がアル・マスーディアの農園からオリーブを盗み、ブリンでは3世帯が住む家に電気を供給する電柱を切り倒し、ドゥーマでは人が住んでいるテントに放火した。

・ヘブロンでは、イスラエル軍はヤッタで、パレスチナ人男性とその息子が自分たちの畑に家畜を放って荒らした入植者と対峙したため、その２人を逮捕した。

・ヘブロン市のジャバル・ジャウハルとジャバル・アッラフマでじゃイスラエル軍は住宅を襲い、1軒を軍の陣地にし、毎週開かれる家畜市場にいた住民と商人に催涙ガスを発射した。

・東エルサレムでは、イスラエル当局は、ジャバル・ムカッベル地区で、パレスチナ人2家族に自分たち家の取り壊しを強制し、１８世帯を強制立ち退きさせた。取り壊しを強制された2軒の家は、建坪それぞれ約５０平方メートルで、２０２０年に建てたものであった。

＊ネタニヤフ首相、トランプ大統領の米のイスラエルへの軍事援助停止決定を「パートナーシップ」への転換と表現した：ネタニヤフ首相は、トランプ大統領が年末に米のイスラエルへの軍事援助を停止するという決定を、援助からパートナーシップへの移行と位置づけ、これを米・イスラエル関係の「強さと高度化」を表わすものと主張した。ネタニヤフ首相事務所はＸへ声明文を投稿し、イスラエルは米国からの数十年にわたる軍事援助を自国防衛と米国と西側の脅威となる敵と対峙するために使ってきた、その援助資金は長期的な両国の強いつながりであると表現した。

・ネタニヤフ首相の報道官ドロン・シュピールマンはフォックス・ニュースに対し、ネタニヤフ首相は援助を「パートナーシップと相互投資」に置き換えるようにと、トランプ大統領といっしょに取り組んできたと言った。

イエメン

＊サウジアラビアが支援するイエメン政府は、アンサール・アッラーの戦闘員４４０人を殺傷したと発表、タイズ市場への空爆で３０人以上の死傷者：サウジアラビアが支援するイエメン政府軍は、「イエメンの夜明け作戦」を開始した１０月5日以来、約１３００回の攻撃で、アンサール・アッラーの戦闘員４４０人を「無力化」し、軍用車両と重火器１３２台を破壊または無力化したと主張した。

・一方、サウジアラビア主導連合軍が6日朝、タイズ県アル・ワジイヤにある市場を3回空爆したと、アンサール・アッラー系のアル・マシラ TV が報じた。この攻撃で３０人以上が死傷し、救助隊が行方不明者を捜索している。

＊サウジアラビア主導連合軍はサウジアラビア上空でアンサール・アッラーのミサイル2発を迎撃：サウジアラビア主導連合軍は6日、アンサール・アッラーがサウジアラビア南西部のナジュラーンに向けて発射した弾道ミサイル2発と、メッカ上空を飛行していたドローン1機を迎撃・破壊したと、発表した。

＊トルコ議会、サウジアラビア、パキスタン、トルコの3国間防衛協定を承認：トルコ議会は5日、サウジアラビアとパキスタンとの「メッカ共同防衛協定」を賛成２７９票、反対１１９票で批准し、8月の署名した3国間安全保障協定の発効の道を開いた。この協定は、3国間の集団的安全保障を強化し、軍事協力の拡大を目的にしている。議会での審議中、与党の公正発展党のジャ・アルトゥニャルディズ議員は、この協定はどこかの国を標的にしたものでなく、紛争を防止するためのものであると言った。

レバノン

＊イスラエル軍、相変わらず停戦無視の南レバノン攻撃，オリーブ摘み農民に発砲、住民1人を拘束：・マルジェユン地区では、イスラエル軍はクファル・キラからデイル・ミマス郊外へ軍を進め、オリーブを収穫していた住民の付近で発砲し、住民は避難した。軍部隊は村への出入口を封鎖し、住民1人を拘束して何処か分からないところへ連行した。

・ビント・ジュベイル地区では、イスラエル軍はベイト・ヤフーン郊外とコニン方面で大規模な爆発作戦を行った。

・ナバティエでは、イスラエル軍はミフドゥン郊外を爆撃した。

米国ニュース

＊ミシガン州選出上院議員当選者アブドゥル・エル・サイード、上院多数党院内総務選出で、チャック・シューマーではなく、クリス・ヴァン・ホーレンを支持：エル・サイードは５日のCNNのインタビューで、メリーランド州選出のクリス・ヴァン・ホーレン上院議員を上院多数党院内総務に支持すると言った。ヴァン・ホーレンが立候補しない場合は、他の選択肢を検討するが、積極的に法案成立を目指す人物を指導者に選びたいと付言した。カンザス州、イリノイ州、メイン州で新たに選出された民主党上院議員のアダム・ハミルトン、ジュリアナ・ストラットン、トロイ・ジャクソンは、チャック・シューマー上院議員を指導者ポストに支持しないと表明している。

＊チャック・グラスリー上院議員、レイムダックとなった状況で辞任するという噂を否定:グラスリー上院議員は、新議会の宣誓前に辞任するという噂を否定した。グラスリーが議員を続けると、彼は次期民主党知事のロブ・サンドが後任を指名することを阻止することになる。グラスリーの首席補佐官は５日、９３歳になったアイオワ州選出共和党議員グラスリーは「２０２２年に圧倒的支持で６年の任期に選出してくれたアイオワ州民のために尽力を続ける」と言った。２０２８年の選挙で９期目を目指すかどうかについては明言していない。

＊トランプ大統領、アラスカ州の「偽ダン・サリバン』の票はダン・サリバン上院議員に振り込まれるべきだと発言：トランプ大統領は５日、ダニエル・J・サリバン・ジュニアに投じられた票は「直ちに本物のダン・サリバンに振り込まれるべきだ」と言った。６日午前時点で開票率は７５％で、民主党候補のメアリー・ペルトラがダン・サリバン上院議員を僅差でリードしている。トランプ政権の司法省は、ダニエル・J・サリバン候補の名が投票用紙にあることで有権者が混乱したとして、選挙への介入を求めている。

＊ミシシッピ州上院選では、スコット・コロンが１８００票以上のリード：Decision Desk HQによると、民主党候補のスコット・コロンが、ミシシッピ州上院選で現職のシンディ・ハイド・スミスに対して、５日、１８００票以上のリードとなった。週初めには互角の接戦で、最初はわずか２８票差のリードであった。まだ３６００票の郵便投票が集計されていない。

＊強引な司法省公民局長のハーミート・ディロンが辞任：トッド・ブランチ司法長官は５日、ハーミート・ディロン司法省公民権局長が辞任したと発表した。ディロンは、彼女の公的地位を利用して、左派団体、大学、州の選挙管理機関を積極的に攻撃してきた。彼女は司法史上最大規模の選挙監視活動を指揮したが、不正活動の認定は１度もなかった。彼女は、自分が設立した法律事務所、ディロン法律事務所に戻ると言われている。

＊カリフォルニア州知事ギャビン・ニューサム、死刑囚５４８人全員を減刑、「国家が認める死刑執行」を否定：カリフォルニア州のギャビン・ニューサム知事は６日、州内の死刑囚を仮釈放なしの終身刑に減刑した。知事は「国家による死刑執行はカリフォルニア州の価値観と相容れない」と言った。彼の署名によって、全米死刑判決の２５％が取り消されることになった。次期州知事に選出されたザビエル・ベセラはニューサムが任期初期に署名した死刑執行一時停止措置を維持すると表明している。

＊マルコ・ルビオ国務長官、政権からの離脱を検討か：ブルームバーグによると、マルコ・ルビオ国務長官はトランプ政権からの離脱を検討しているという。ホワイトハウスは彼に留任要請をしたという報道がある。ルビオはブルームバーグの報道を否定し、ニューヨークタイムズ紙に対し、トランプ大統領の二期目が終わるまで留任することは「常に私の計画だった」と述べた。

その他の国際ニュース

＊パラグアイのサンティアゴ・ペーニャ大統領、ウエノ銀行破綻と汚職疑惑で、辞任：パラグアイのサンティアゴ・ペーニャ大統領は５日、辞任を発表した。録画された演説の中で、彼は「わが国の安定、社会の平和、民主主義制度の維持の必要性を念頭において」辞任すると述べた。彼の辞任は、パラグアイ国民のほぼ半数が自分の口座にアクセスできなくなったデジタル銀行ウエノの破綻の中で発表された。辞任発表から数分後、下院はペーニャ大統領を全会一致で弾劾した。議員らはペーニャ大統領を汚職で告発したが、彼は汚職を否定している。彼は２０２５年３月まで、ウエノ銀行の親会社のグル

ポ・バスケスの株主であった。ウエノ銀行の破綻は、すでに中央銀行総裁の辞任、ウエノ銀行幹部８人の拘束、パラグアイ国債価格の急落を引き起こしている。ウエノ銀行は８億５０００万ドル程度の公的資金を管理していた。

＊米国、キューバに新たな制裁：マルコ・ルビオ国務長官は５日、キューバの「原油輸送ネットワーク」、国営企業、「中国拠点のキューバ軍への供給業者」など、キューバ産業への新たな制裁を発表した。ルビオは、キューバ軍高官や政府内関係者が「不透明なオフショア・ネットワーク」から利益を得ていると非難し、キューバが「敵対的反米勢力の国際連合の拠点」になっていると言う根拠のない主張を繰り返している。トランプ政権は、この小さな島の産業と政治指導者に繰り返し制裁を科し、キューバへの燃料供給を封鎖し続けている。

＊ロシア、ウクライナのエネルギー・インフラ攻撃、前のウクライナ支援センターの攻撃による死者は５０人以上と判明：ロイター通信によると、ロシアのウクライナのエネルギー・インフラへの攻撃で、７つの地域で停電が発生。５日夜から６日未明にかけて、ロシア軍は、ヴィーンヌィツャ、ドニプロペトロウシク、ジトーミル、ザポリージャ、キエフ、ハルキウ、チェルニーヒウを攻撃した。

・ウクライナ緊急サービスによると、ザポリージャの支援センター攻撃による死者が６日には５３人に増加した。当初地元警察は、最大３９人が瓦礫の下に閉じ込められていると言っていた。

＊インドネシア警察、プラボウォ・スビアント大統領を盗聴した疑惑で４人目の政府高官を告発：インドネシアのプラボウォ・スビアント大統領に対する盗聴事件の捜査で、警察は６日、４人目の容疑者をイニシアル「SU」で発表した。地元メディアは容疑者オスラメット・ウリアンディと特定した。ウリアンディは２０２１年から２０２６年まで刑事捜査庁の情報技術部門を率いていた。今週初め、警察は盗聴事件に関連して、大統領の首席補佐官であるリスティヨ・シギット・プラボウォを含む３人の高官を逮捕した。

＊マカオの民主化活動家、懲役１２年の判決：中国特別行政区のマカオの裁判所は、民主化活動家で元議員の汪錦山に懲役１２年６カ月の判決を下した。汪（６９歳）は２０２４年のマカオ総統選挙のときに「虚偽情報を流布して国家権力を転覆させようとした」罪で有罪となった。裁判所は、汪が外国の「敵対組織」と手を組んで、機密情報を外国の団体にリークしたと言った。ヒューマン・ライツ・ウォッチはこの判決を非難し、EU とかつてマカオを統治していたポルトガルに、汪の釈放を求めるように要請した。

＊タンザニア、野党指導者トゥンドゥ・リスに懲役４年の判決：６日、タンザニアのダルエスサラームで３人の裁判官からなるパネルは、野党指導者トゥンドゥ・リスに対し、２０２５年選挙まえに扇動発言をした行為で有罪判決を下した。死刑の可能性があった反逆罪はパネルが取り下げた。チャデマ党のリス党首はこの裁判を「政治的迫害」と呼び、裁判官らは政府と共謀していると非難した。「私は扇動罪で起訴されたわけではないのに、お前たち裁判官は、お前たちに裁判官の肩書を与えた政府に印象付けるために、扇動罪で有罪にしようとしている」と、法廷で述べた。リスは２０２５年１０月の大統領選の前に逮捕された。この選挙では、与党のサミア・スルーフ・ハッサン大統領が９８％の得票率で勝利した。この勝利に対して大規模な抗議デモが起こり、政府は数千人を殺害して鎮圧したと、野党や人権団体が抗議した。英国とＥＵの議員らは、リスの訴訟は政治的な動機によるものとし、釈放を求めた。

＊スーダン国境での作戦でエジプト兵２人が死亡：ロイター通信によると、スーダン国境沿いの違法金採掘を取り締まる軍事作戦で、エジプト軍将校２人が死亡した。１人は高位の将校だった。エジプト軍は６月から違法採掘を阻止する作戦を始めていた。